

令和4年度 第3回 八尾市入札等監視委員会議事録	
開催日時	令和5年1月31日(火) 午後2時～午後3時17分
開催場所	八尾市役所 本館4階 入札室
出席委員	3名(全員出席)
契約検査所管	総務部：築山部長、契約検査課：石元課長、小西課長補佐、坂本課長補佐、生田課長補佐
議 題	<p>1. 入札状況(対象期間：令和4年9月1日～令和4年11月30日)</p> <p>2. 抽出案件の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発注案件名称：山本コミュニティセンター外壁及び屋上防水等改修工事 入札方式：条件付一般競争入札 開札日：令和4年10月27日 受注者：吉原建設産業株式会社 契約金額：118,178,500円 ・発注案件名称：成法中学校給食配膳室改修に伴う機械設備工事 入札方式：条件付一般競争入札 開札日：令和4年11月9日 受注者：中野設備工業株式会社 契約金額：3,135,000円 ・発注案件名称：都塚緑地防災備蓄倉庫設置工事 入札方式：条件付一般競争入札 開札日：令和4年11月25日 受注者：株式会社乾工務所 契約金額：4,840,000円 <p>3. 随意契約ほか(対象期間：令和4年9月1日～令和4年11月30日)</p> <p>4. その他</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし

委員からの主な意見・質問、それらに対する回答等

1. 入札・契約実績（対象期間：令和4年9月1日～令和4年11月30日）

（契約検査課）審議対象期間中の入札・契約実績について説明

（委員）意見等なし

2. 抽出案件の審議

（契約検査課）第1案件説明

（委員）入札金額内訳書の工事名記漏れで入札が無効になるのは厳しすぎないか。補正できないのか。入札後に担当者が助言できないのか。

（契約検査課）電子入札システムを使っている他市も認めていないし、電子ファイルにより提出するもので、事後の修正はできない。

（委員）紙入札の場合、記載漏れは担当者の責任が問われるのではないのか。

（契約検査課）紙入札の場合でも誤記載はその場で確認して無効になり開札札からは除外されるが、業者のペナルティにはならない。

（契約検査課）第2案件説明

（委員）辞退者が多いが理由はなにか。

（契約検査課）中学校給食配膳室の改修工事は件数が多く他工事発注とも重なり、工期もタイトなので特に管工事の業者は集まりにくい。職人不足も大きな問題であると考えます。

（契約検査課）第3案件説明

（委員）本件も辞退が多いが業者にとってメリットが少ないということか。

（契約検査課）八尾市が発注する建築工事としては低い金額であり、落札業者は高めの金額で入札されていることから積極的な入札ではなかったと考えられるが、落札額が低ければ人件費が抑制されるので安ければよいというものではない。

（委員）最低制限価格でない落札は珍しいが入札としては問題はない。

3. 随意契約・入札中止案件・入札参加停止

（契約検査課）審議対象期間中の随意契約・入札中止案件・入札参加停止について説明

（委員）緊急随契の受水槽改修工事は施設の劣化によるものか。

（契約検査課）老朽化によるもので緊急とはいうものの1000万円クラスの工事発注のため当該業者の見積もりと市の積算を並行して行い契約まで1か月程度を要した。受水槽は工事よりも製造に時間がかかる。ことが起きてからでは選択肢がないので計画的な予防保全が望ましい。

（委員）今期審査対象の案件については、いずれも入札が適切に執行されたものと判断します。

4. その他

・前回議事録の確認

（契約検査課）前回の委員会議事録案に修正はありますか。

（委員）ない。

（契約検査課）議事録を市のホームページに公表します。

以上